学生メールの利用方法

大学教育センター 情報教育部門

学術情報基盤センター 情報メディア教育支援部門

本講習の流れ

- 1. Outlook on the Web (Web版Outlook) へのサインイン
- 2. 多要素認証 (MFA) の設定
- 3. 署名の設定(作成・挿入)
- 4. メールの転送設定とスマートフォンアプリの利用
- 5. Outlook on the Web (Web版Outlook) からのサインアウト



主な教育研究用情報関連サービスのIDとパスワード

2023年度以降入学者(※2022年度以前入学者についてはTMUNERを確認すること)

システム	ID (ユーザー名)	パスワード
教室パソコン	学修番号8桁	8 桁 (半角英数字 を使用) 初回ログイン後は 10文字以上に変更
学生メール	学修番号 8 桁@ed.tmu.ac.jp	
kibaco	学修番号 8 桁@ed.tmu.ac.jp	
CAMPUSSQUARE	学修番号 8 桁@ed.tmu.ac.jp	



TMUNER (教育研究用情報システムの総合案内サイト)



Google 提供

問い合わせ

利用者メニューへのログイン

ニュース一覧

システム利用方法

南大沢教室・授業

各種申請 | 問いっ

情報セキュリティ

ログイン方法





TMUNTR

東京都立大学教育研究用情報シスプス 総合案内サイト 教育研究用情報 システムは利用 者メニューから

TMUNERへようこそ

本ホームページ(TMUNER)は、東京都立大学の教育研究用情報システムの総合案内サイトです。

教育研究用情報システムとは、メールシステム、Office製品、クラウド型ストレージなどの総称で、東京都立大学に所属する教員・学生等が「利用者メニュー」にログインすると、各サービスをシームレスに使用することができます。

教育研究用情報 システムの利用 方法はこちらを 参照

[https://tmuner.cpark.tmu.ac.jp/tmuner/ja/index.html]





メールに関する各種マニュアル

TMUNER > システム利用方法 > メールからダウンロードする

Webメールについて

本学のWebメールシステムは、Microsoft365の電子メールサービスであるExchange Onlineを採用していることから、 Outlook on the Web(OWA)の利用を推奨いたします。

また、メールソフト(Mail User Agent)はMicrosft365の標準的なアプリケーションであるOutlookの他、後述のとおり、任意のメールソフトもご利用いただけます。

TMU ID をお持ちの方は、他のMicrosoft356のソフトウェアライセンス</u>と同様に申請無しで利用できます。なお、メールアドレスのドメインについては、教員はtmu.ac.jp、学生はed.tmu.ac.jpとなります。 (職員はjmj.tmu.ac.jpです。)

教員(tmu.ac.jp)

対象:常勤教員、特任教員、非常勤講師、リサーチアシスタント、名誉教授、客員教員、博士研究員など 教員のメールアドレスの概要は<u>こちら</u>。

学生(ed.tmu.ac.jp)

対象:学部生、大学院生、専攻科生、研究生、研修員、科目等履修生、プレミアム・カレッジ生など 学生のメールアドレスは「姓-名@ed.tmu.ac.jp」となります。

※学生メールシステムへのサインインするためのアカウントは「学修番号@ed.tmu.ac.jp」で、メールアドレスとは異なります。

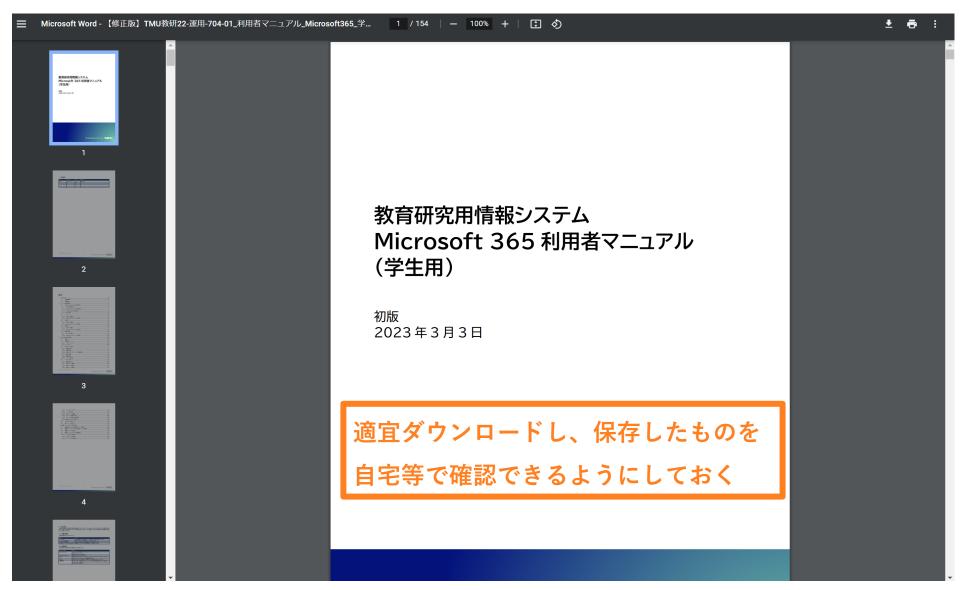
※同姓同名の利用者が既に存在する場合、姓-名の後に通番が付きます。都立花子(Hanako TORITSU)さんと同姓同名の方が1人存在すると「toritsu-hanako2@tmu.ac.ip」となります。

Microsoft 365 利用方法(学生用) 🗗





利用者マニュアル(学生用)







Google 提供

Q

問い合わせ

利用者メニューへのログイン

ュース一覧

システム利用方法

南大沢教室・授業

各種申請

問い合わせ

情報セキュリティ

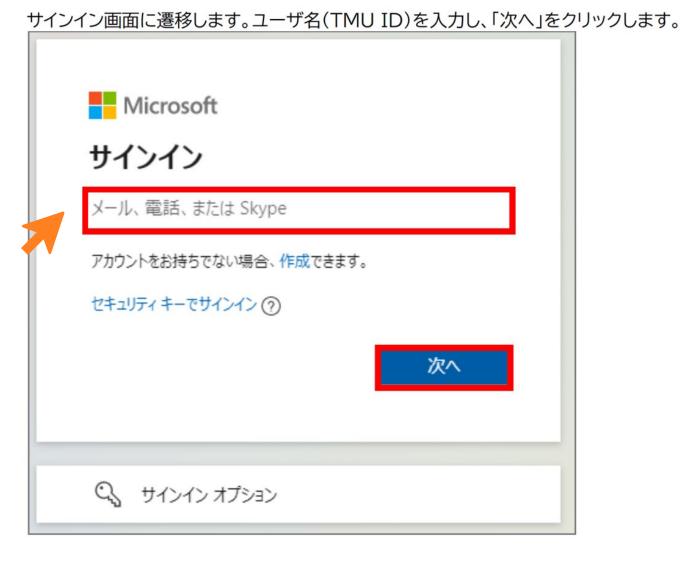
ログイン方法





利用者マニュアル p.6-p.7を参照

学修番号 8 桁@ed.tmu.ac.jp





利用者マニュアル p.6-p.7を参照



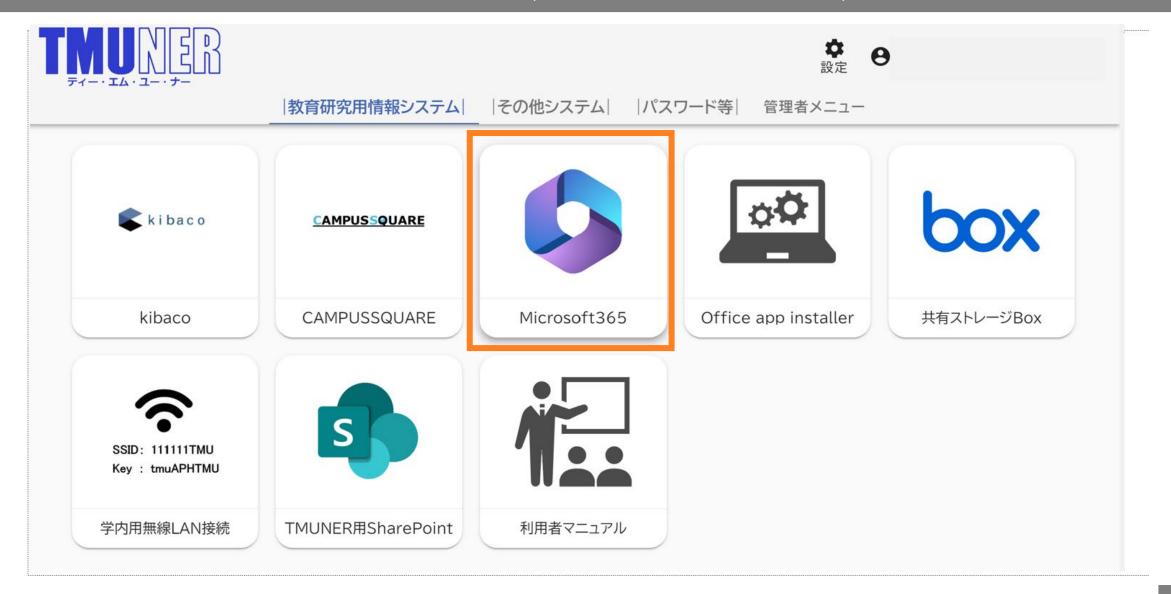
初回ログイン時

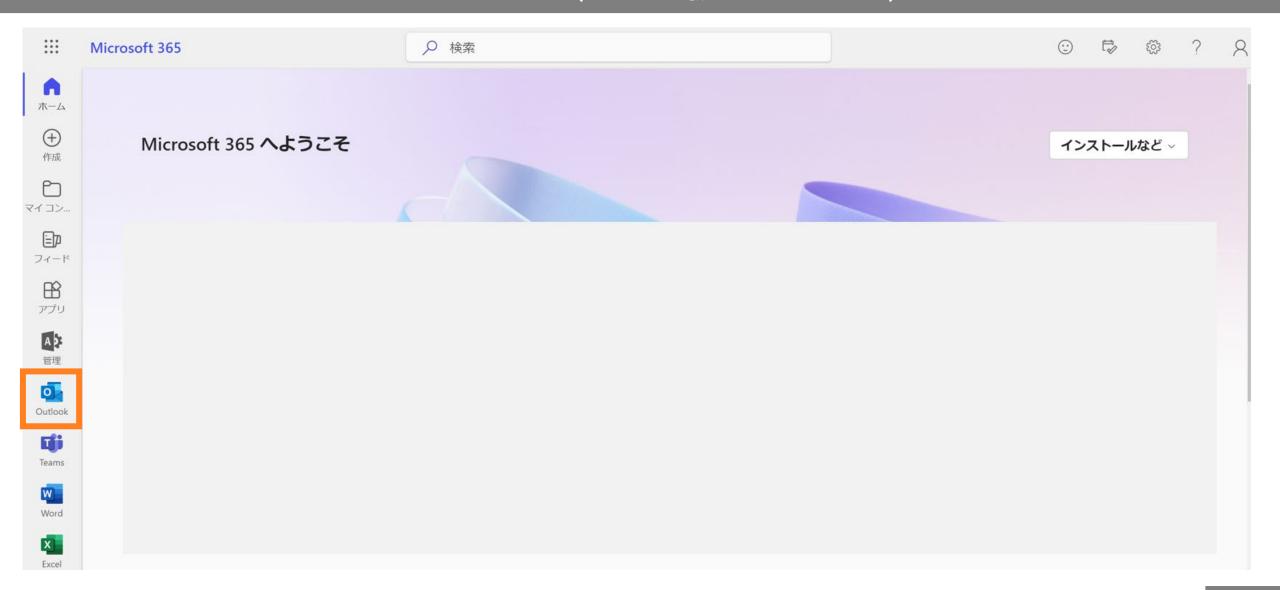
8桁(半角英数字を使用)

初回ログイン後、10文字以上に 変更 パスワードを入力し、「サインイン」をクリックします。











Microsoft 365 管理センターのヘルプを参照

Microsoft 365 の多要素認証

[アーティクル]・2022/11/29・11 人の共同作成者

△ フィードバック

パスワードは、コンピューターまたはオンライン サービスへのサインインを認証する最も一般的な方法ですが、最も脆弱な方法でもあります。 ユーザーは、簡単なパスワードを選択して、異なるコンピューターやサービスに対して同じパスワードを使用できます。

サインインのセキュリティを強化するには、多要素認証 (MFA) を使用する必要があります。これは、強力である必要があるパスワードと、次に基づく追加の検証方法の両方を使用します。

- スマートフォンなど、簡単に複製できないもの。
- ユーザーに固有の生物学的特徴(指紋、顔、または他の生体認証属性など)。

追加の検証方法は、ユーザーのパスワードが確認されるまで使用されません。 MFA では、強力なユーザー パスワード が侵害された場合でも、攻撃者がスマート フォンや指紋を持っていないため、サインインを完了できません。

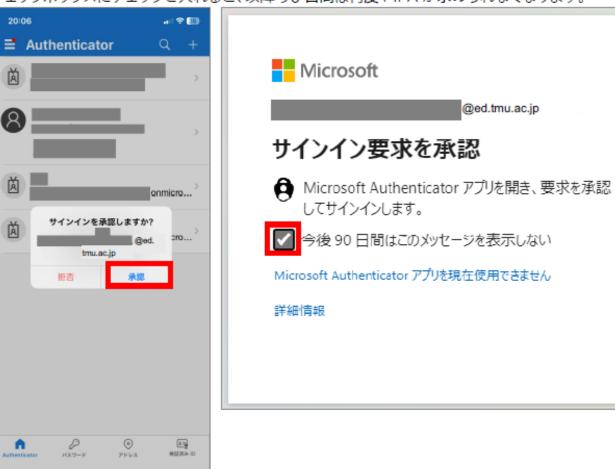
出典 [https://learn.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/admin/security-and-compliance/multi-factor-authentication-microsoft-365?view=o365-worldwide]



利用者マニュアル p.8-p.10を参照

【モバイルアプリ(Microsoft Authenticator)で認証する場合】

モバイルアプリで認証する場合は、「Microsoft Authenticator」を開き、サインインを承認してください。 チェックボックスにチェックを入れると、以降 90 日間は再度 MFA が求められなくなります。

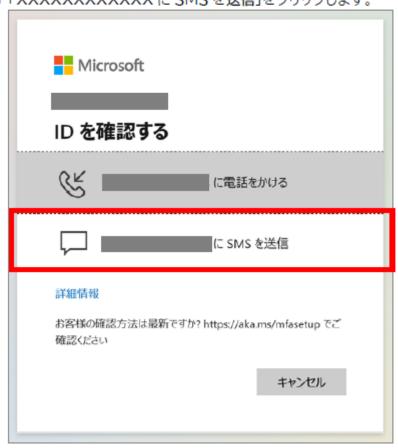




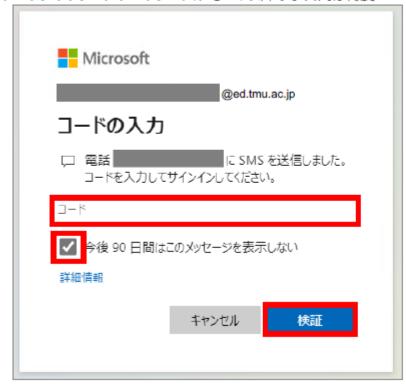
利用者マニュアル p.9を参照

【電話番号-ショートメッセージ(SMS)で認証する場合】

ショートメッセージ(SMS)で認証する場合は、以下の手順を行ってください。 「+XXXXXXXXXXXXXXXXXXX に SMS を送信」をクリックします。



ショートメッセージで送信されてくるコードを入力し、「検証」をクリックします。 チェックボックスにチェックを入れると、以降 90 日間は再度 MFA が求められなくなります。

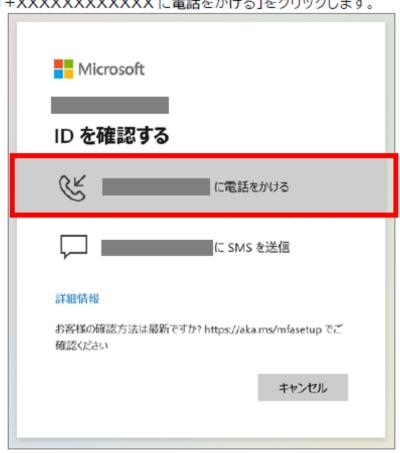




利用者マニュアル p.10を参照

【電話番号-電話をかけて認証する場合】

電話をかけて認証する場合は、以下の手順を行ってください。 「+XXXXXXXXXXXXXX に電話をかける」をクリックします。

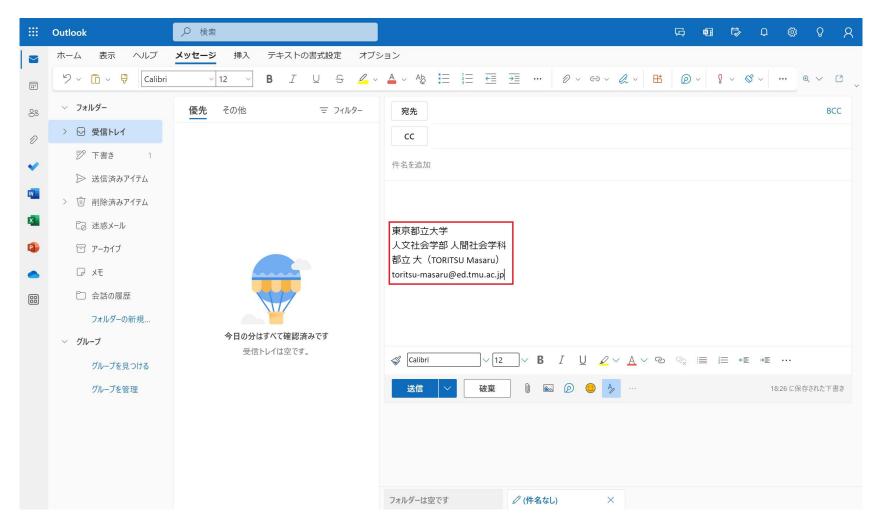


以下の画面が表示され、電話番号に電話がかかります。音声案内に従い電話機の「#」を押します。 チェックボックスにチェックを入れると、以降 90 日間は再度 MFA が求められなくなります。





kibaco > 情報リテラシー実践 | コースウェア > コンピュータの仕組みと基本操作 > メールのマナー





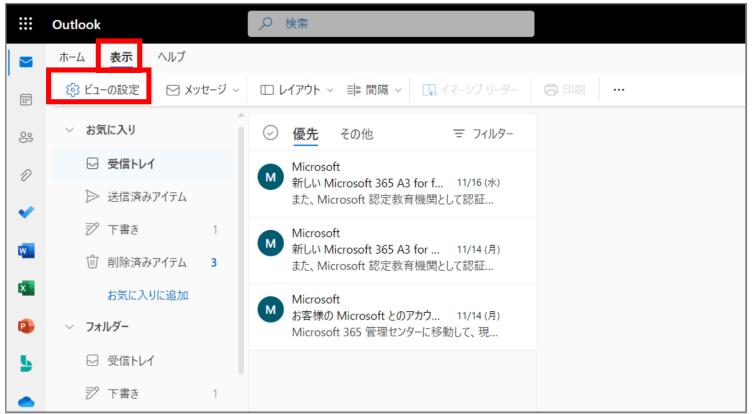
利用者マニュアル p.99-p.101を参照

2.5 署名の作成

2.5.1 OWA での操作

署名を作成する手順は、以下のとおりです。

「表示」タブから「ビューの設定」をクリックします。





利用者マニュアル p.99-p.101を参照

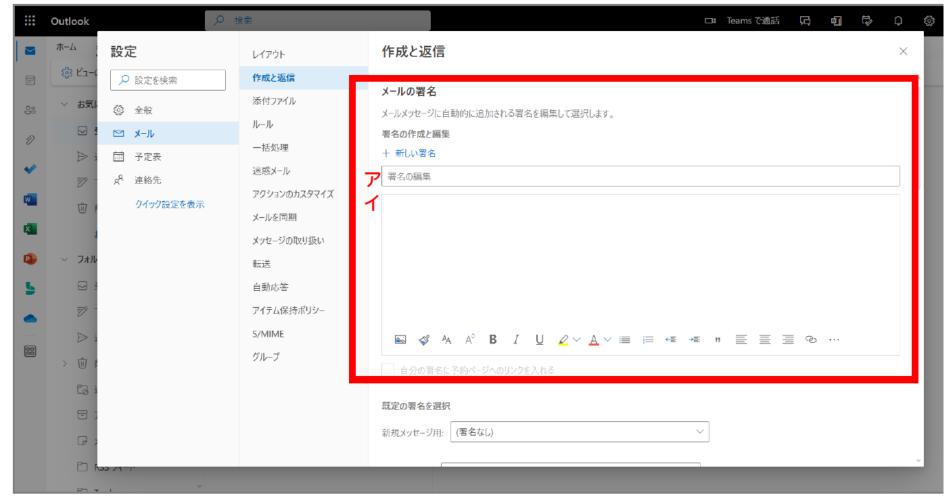
② 設定画面が表示されます。「メール」から「作成と返信」をクリックします。





利用者マニュアル p.99-p.101を参照

③ 「署名の作成と編集」で署名の名前と署名を入力します。



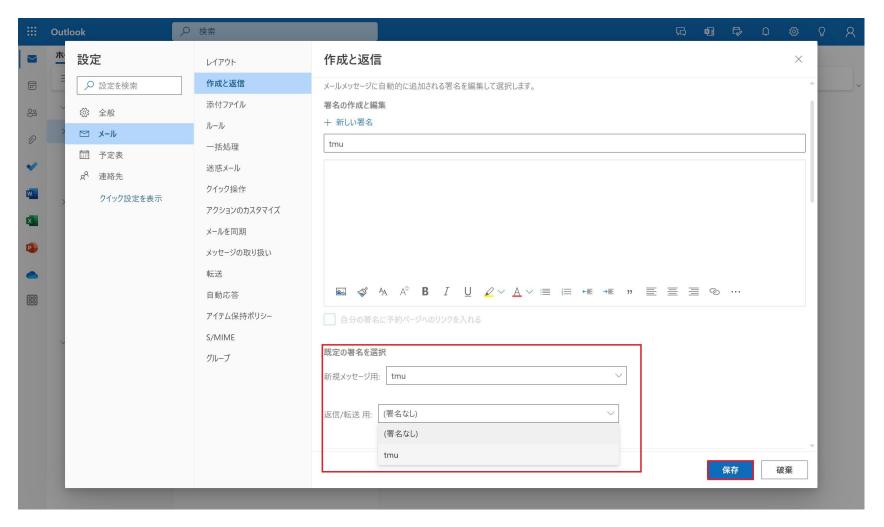


【補足】自分のメールアドレスの確認



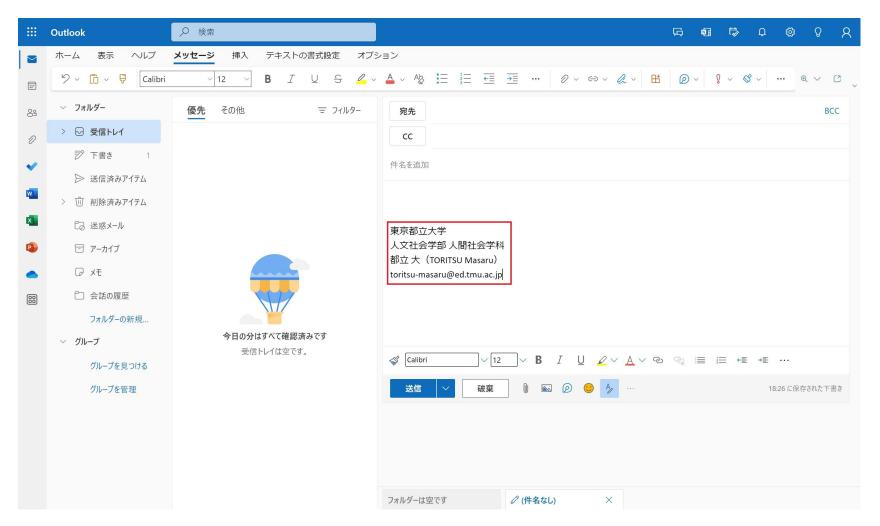


kibaco > 情報リテラシー実践 | コースウェア > コンピュータの仕組みと基本操作 > メールのマナー





kibaco > 情報リテラシー実践 | コースウェア > コンピュータの仕組みと基本操作 > メールのマナー





4. メールの転送設定とスマートフォンアプリの利用

Outlook on the Web (Web版Outlook) にサインインせずに受信メールを確認する方法

	メリット	デメリット
メールの転送	 大学卒業後(卒後1年まで)も、転送先のメールアドレスに保存された受信メールを確認できる 転送先のメールアドレスに送信されたメールと併せて、同じ受信トレイにまとめられる 	 さまざまな原因で情報漏洩の危険性がある 転送先のメールサービスでパスワードが流出する 転送先の端末やメールサービスがウイルス感染する メールの転送が遅延する場合がある 転送先により転送されない場合がある
アプリの 利用	 スマートフォンで簡単にメールの送受信ができる メールの状態や送信済みメールなどがサーバに保存される 多くの学生がアプリ利用に慣れている 	スマートフォンを持っていない学生は利用できない

4. メールの転送設定とスマートフォンアプリの利用

スマートフォンアプリの利用



Outlook モバイル アプリを入手



QR コードからアクセスできない場合は、<u>こちらをクリックしてください</u>

参考 [https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/outlook/email-and-calendar-software-microsoft-outlook]



メールの転送設定

